

## 研修会報告

平成 27 年 5 月 13 日

文責：生理検査部門 三木 俊

研修会テーマ「ライブハンズオンで学ぶ神経生理検査」

開催日時 平成 28 年 3 月 5 日（土）13：00～16：40

会場 東北大学医学部 1 号館 第 2 講義室

司会：東北大学病院生理検査センター 三木 俊 先生

「これからの脳神経検査装置について」日本光電株式会社

ライブハンズオン 1

座長：仙台医療センター 菅原 亜希子 先生

「ライブハンズオンで学ぶ神経伝導検査の基本手技」～正確な波形を取るためのテクニック～ 講師：東北大学病院生理検査センター 浅黄 優 先生

ライブハンズオン 2

「ライブハンズオンで学ぶ脳波検査の基本手技」～ここだけは知ってほしい脳波検査～  
講師：横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 田中 理 先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 36 名 非会員 7 名 賛助会員 0 名 学生 0 実務委員（講師含む）7  
名 計 50 名

内容

今回の神経生理研修会はライブ&ハンズオンを取り入れた研修会であり、ライブにて手技や要点解説とライブハンズオンを行った。ライブハンズオン 1 では神経伝導検査における基本テクニックやコツ、現場での注意点、波形の見方など大変勉強になった。ライブハンズオン 2 ではここだけは知ってほしい脳波検査について分かりやすく講演を頂き、ライブハンズオンにて匠の手技やワンポイントアドバイス、波形の解説など、明日から使える充実した内容だった。全体を通して、今回の研修会ではビデオカメラで手技をスクリーンで投影し、会場から各 1 名ハンズオン参加を募りライブハンズオンを行った。基本的な手技から現場のコツを学べ、大変勉強になった研修会だった。今回の神経生理研修会も 50 名と多くの参加者があり、実務員を含めた参加者は居眠りすることなく、熱心に聴講していた。今後も宮城県臨床検査技師会員のための楽しく学べる生理検査研修会を多く開催し、勉強する場を提供したい。